

県立学校長殿

岡山県教育庁保健体育課長
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の集団感染リスクへの対応について（通知）

学校においては、新型コロナウイルス感染症に係る感染対策について、国が示す衛生管理マニュアル等に基づき、適切に対応いただいているところですが、県内においても、依然として、学校での感染事例の発生や、学校外での深刻な集団感染事例が続発するなど、予断を許さない状況が続いています。

県内の事例も含め、多くの感染事例では、普段の活動では十分な感染対策を講じていながら、昼食時間や休憩時間など、一部の気の緩む場面で必要な感染対策が行われず、結果的に集団感染の発生に繋がっています。

学校においては、昼食時間や更衣の時間などが、これらの場面に該当し、特に注意を要しますが、いずれも教職員の目の届きにくい場面であることから、未だに十分な対応が取られていない状況があると考えられます。

学校では、これから年度末に向けて、入学試験や卒業式等、児童生徒等にとって重要な行事が続く時期を迎えることとなりますが、一時の気の緩みにより、校内で感染が広がり学校全体が通常の実施ができなくなったり、生徒等が濃厚接触者に特定され一定の期間行動が制約されたりすることから、重要な行事等に参加さえできなくなる事態になることも想定されます。

ついては、再度、次の事項を確認し、十分な感染症対策を講じていただきますようお願いいたします。

記

1 3密を避ける

3つの条件（密閉、密集、密接）が重なる場で、集団感染のリスクが高まるとされています。引き続き、3つの条件が同時に重なる場を避けることはもちろんですが、3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限りそれぞれの密を避ける工夫をお願いします。

2 「新しい生活様式」の徹底

教員の目が届きにくい場面においても、児童生徒等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防する生活について考え、基本的な感染対策と新しい生活様式の徹底を学校生活だけでなく、登下校時や家庭でも継続して実践できるよう指導をお願いします。

3 特に注意を要する場面等での感染リスク対応

(1) 換気の徹底

冬季は冷気が入りこむため窓を開けづらい時期ですが、徹底して換気に取り組む必要があります。気候上可能な限り、常時換気(難しい場合には、30分に1回以上、少なくとも休み時間ごとに窓を全開にする)に努めてください。

(2) 給食や弁当等の食事をとる場面

生徒同士での昼食や、教職員が同室で昼食をとった場面での感染が疑われる事例も発生していることから、このような場面は特に注意が必要です。

昼食時は、向かい合って食事しない、教室内であっても身体的距離をできるだけ確保する、食事中の会話は控える、歓談は食事後に必ずマスクを着用して行うなど、十分な対策をお願いします。

(3) 更衣等の場面

更衣室や部室は、入口や窓を常時開放することが困難であるため、換気が徹底できないとともに、狭い空間に多くの人が密集して使用することが想定されます。

一般のスポーツ施設での集団感染の多くは、更衣室や休憩ラウンジで発生していることから、使用前後の換気や時間差による分散使用、更衣時のマスクの徹底等の対策が必要です。

(4) 登下校

公共交通機関を利用する場合は、状況によっては「3つの密」が生じることから、必ずマスクを着用してください。

また、徒歩や自転車による登下校時についても、マスク不着用での密集(信号待ち等による密集や店舗前での歓談等)を心配する声が県教委に多数届いています。熱中症のリスクが高い場合や、身体に過度の負担がかかるおそれのある場合には、マスクを外すこともできますが、基本的にはマスクを着用してください。

4 その他

長期休業中は、例年であれば帰省した卒業生が部活動に参加したり、卒業生が主催する部活動のOB会等が開催されたりすることも考えられますが、今冬については、今般の全国の感染状況を踏まえ、適切に対応するよう指導をお願いします。

【本件問合せ先】

岡山県教育庁保健体育課

健康・安全教育班

TEL : 086-226-7591